

生活習慣病対策 重症化予防 CKD（慢性腎臓病）重症度別 受診状況

※対象：尿蛋白とeGFRの検査値が揃っている者
 ※年度：2022年度継続在籍者
 ※医療機関未受診：慢性腎臓病、その他腎疾患での未受診者
 ※疑い傷病：含む ※対象レセプト：医科

●高いリスク（G3aかつA3,G3bかつA2またはA3、G4、G5）を有しているにもかかわらず、医療機関を受診していない方が、35名存在する

CKD重症度分類				尿蛋白 区分			合計
				A1	A2	A3	
				正常 【-】	軽度蛋白尿 【±】	高度蛋白尿 【+～】	
e G F R 区 分	G1	正常	90以上	1,592 (1,507)	149 (140)	57 (48)	1,798 (1,695)
	G2	正常または軽度低下	60～90未満	6,483 (6,122)	628 (597)	251 (221)	7,362 (6,940)
	G3a	軽度～中等度低下	45～60未満	703 (602)	88 (66)	50 (26)	841 (694)
	G3b	中等度～高度低下	30～45未満	43 (21)	9 (3)	17 (5)	69 (29)
	G4	高度低下	15～30未満	4 (0)	0 (0)	6 (1)	10 (1)
	G5	末期腎不全	15未満	0 (0)	0 (0)	6 (0)	6 (0)
合計				8,825 (8,252)	874 (806)	387 (301)	10,086 (9,359)

上段：該当者数／下段（）内：医療機関未受診者

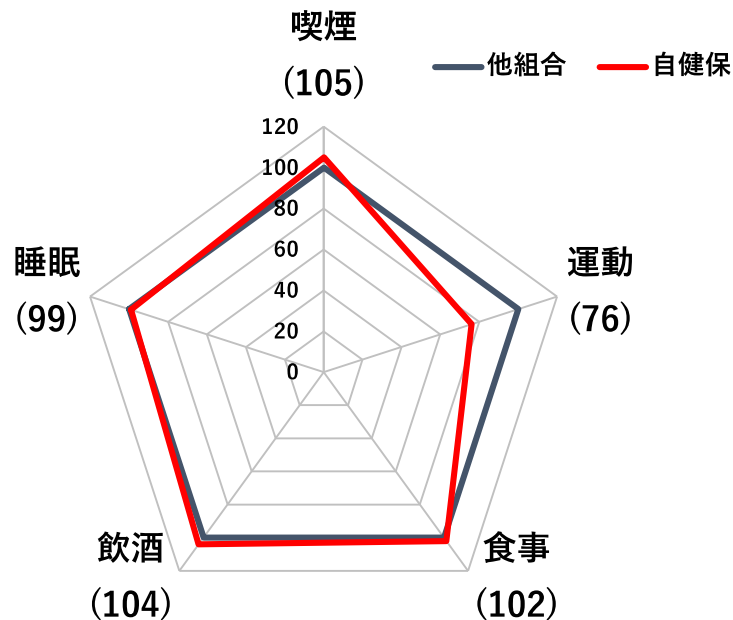
生活習慣病対策 ポピュレーションアプローチ（正常域含む） 問診分析サマリ 〈被保険者全体・被扶養者全体〉

※年度：2022年度
※対象：被保険者・被扶養者
※年齢：2022年度末40歳以上

●他組合と比較し、被保険者・被扶養者ともに運動をしていない者の割合が高い

被保険者全体

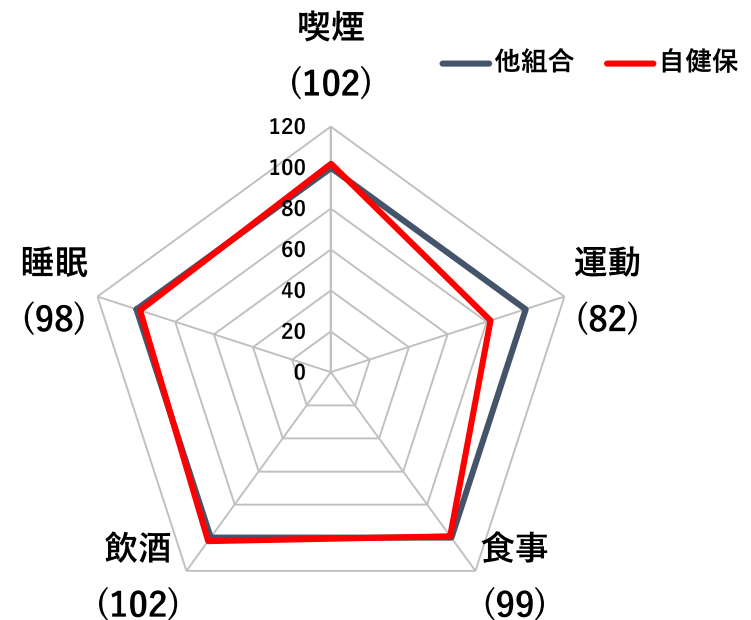
※グラフが外側に広がるほど良好



		喫煙	運動	食事	飲酒	睡眠
自健保	スコア	105	76	102	104	99
	非リスク者数	5,614	1,834	5,111	6,794	4,491
	リスク者数	1,742	5,508	2,208	562	2,838
	非リスク者割合	76.3%	25.0%	69.8%	92.4%	61.3%
他組合	非リスク者割合	72.8%	32.8%	68.8%	89.2%	62.2%

被扶養者全体

() 内はスコア



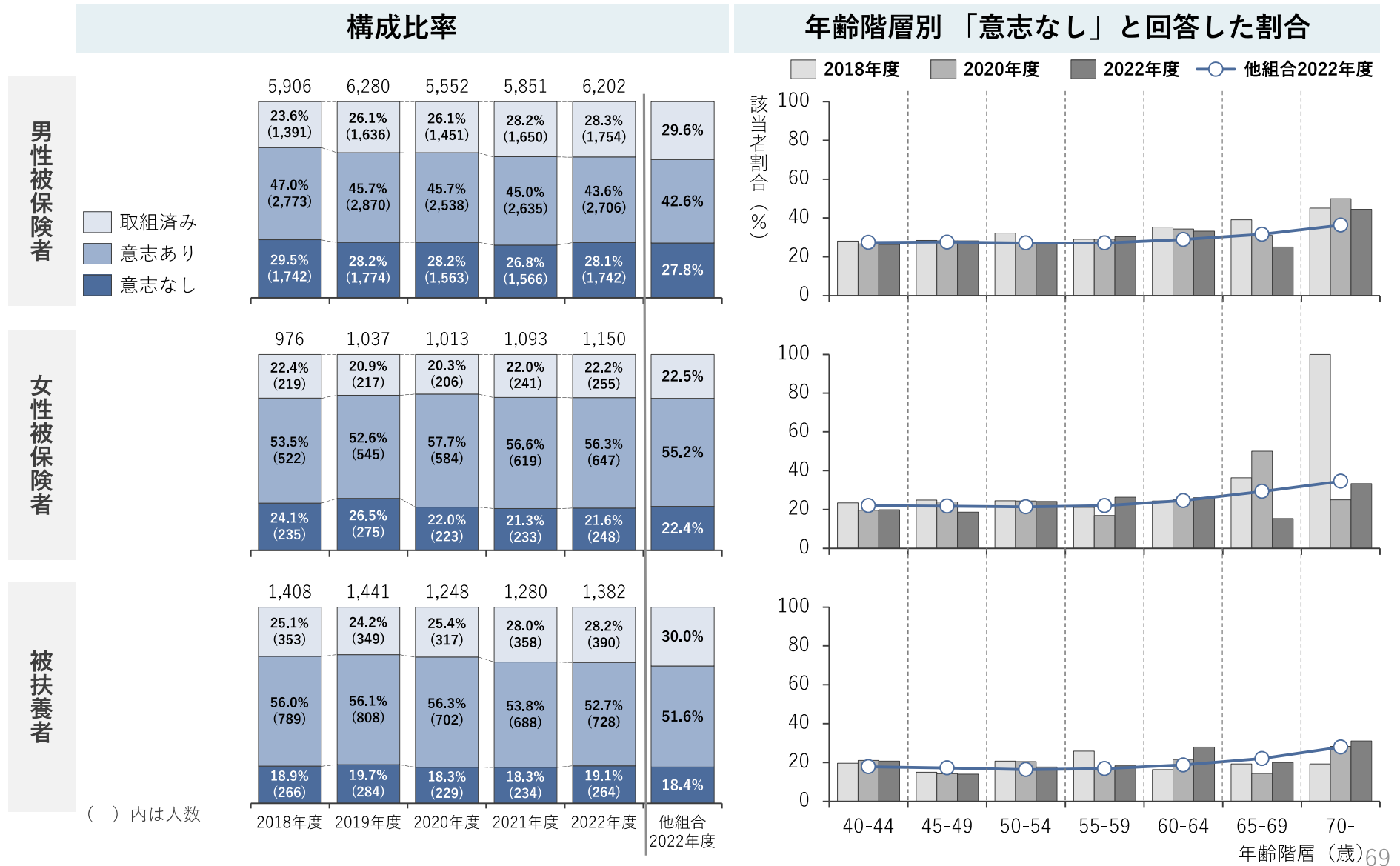
		喫煙	運動	食事	飲酒	睡眠
自健保	スコア	102	82	99	102	98
	非リスク者数	1,315	425	1,133	1,358	957
	リスク者数	67	956	246	24	425
	非リスク者割合	95.2%	30.8%	82.2%	98.3%	69.2%
他組合	非リスク者割合	93.6%	37.5%	83.3%	96.7%	70.5%

生活習慣病対策 問診分析 〈生活習慣改善意欲〉

〈運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか〉

※年齢：各年度末40歳以上

●2022年度の回答で「意思なし」と答えた方の割合が男性被保険者28.1%、女性被保険者21.6%であった



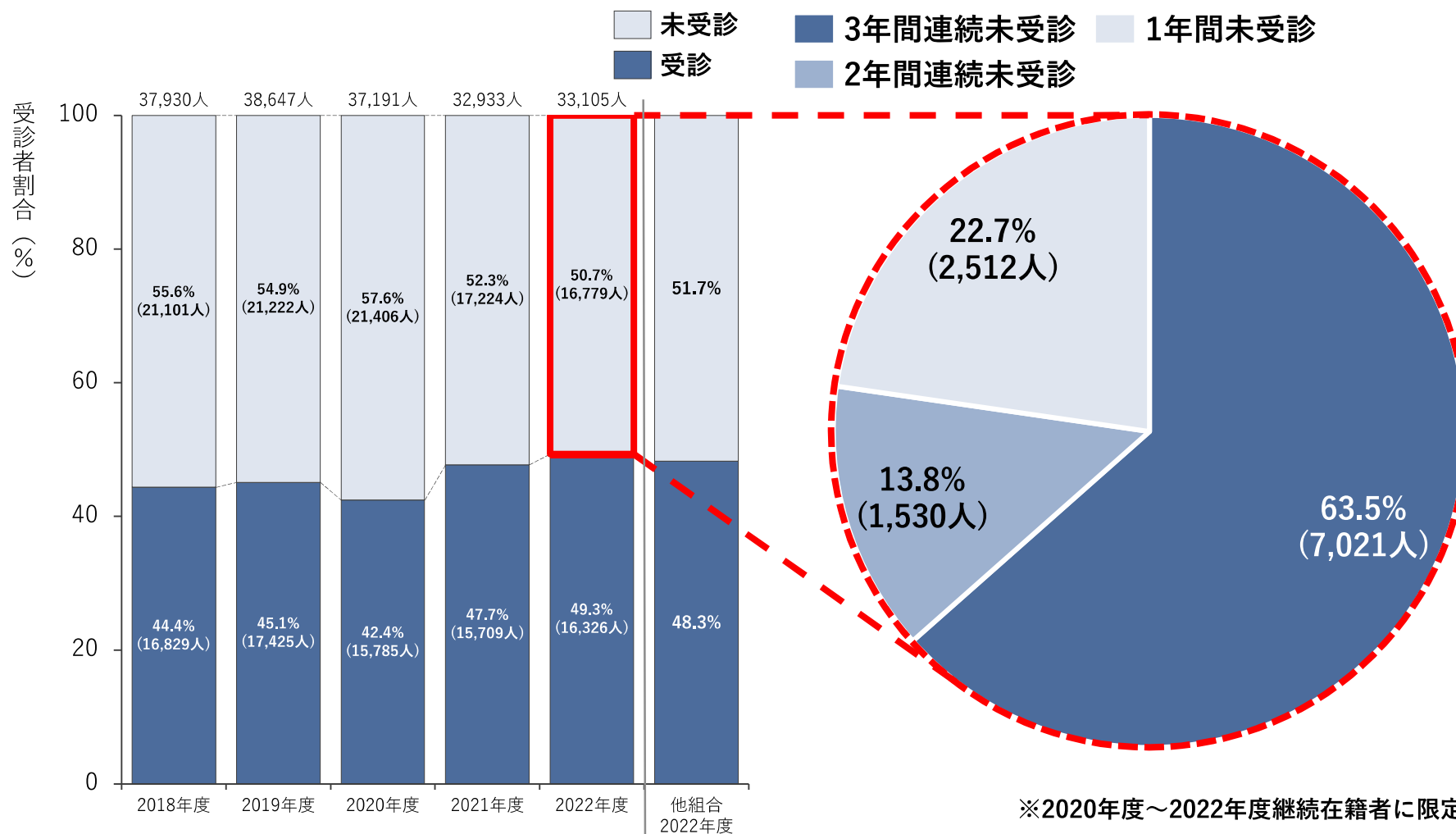
歯科対策 重症化予防 〈歯科受診割合〉

※対象レセプト：歯科

- 全体で約50%が一年間一度も歯科受診なし
- 歯科受診なしのうち3年連続未受診者は約64%である

歯科受診者割合

2022年度未受診者の実態



歯科対策 重症化予防 〈被保険者・被扶養者別 歯科受診割合〉

※対象レセプト：歯科

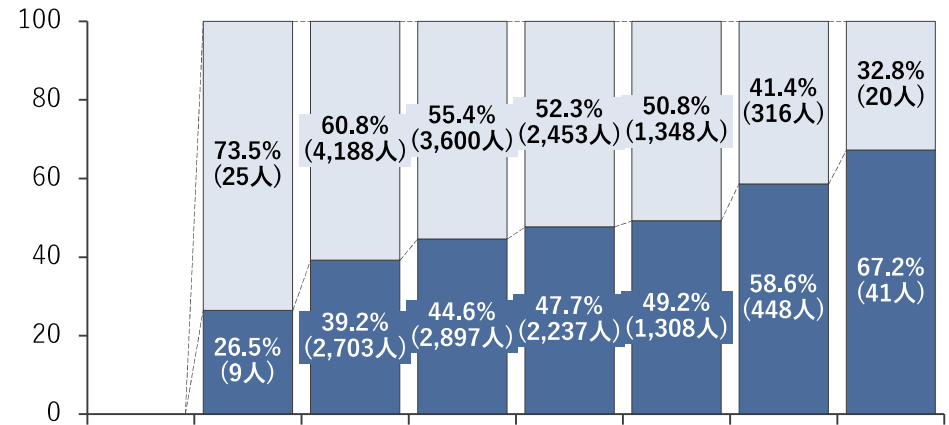
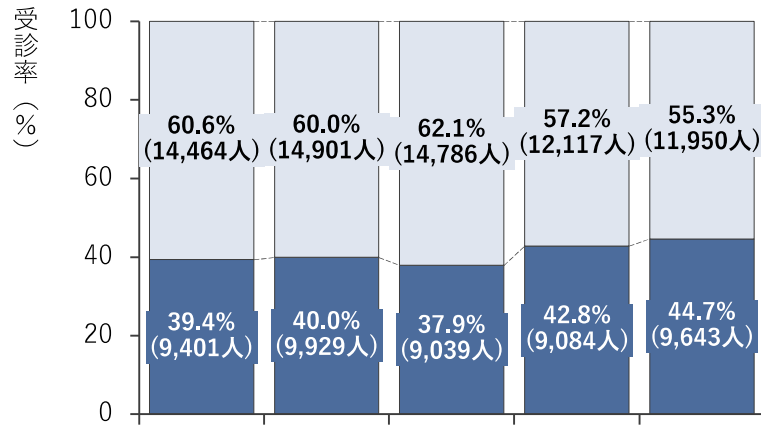
- 歯科受診者、受診率は経年で増加傾向にある
- 被扶養者では、0～19歳、70歳代で受診率が高い

年度別 歯科受診率

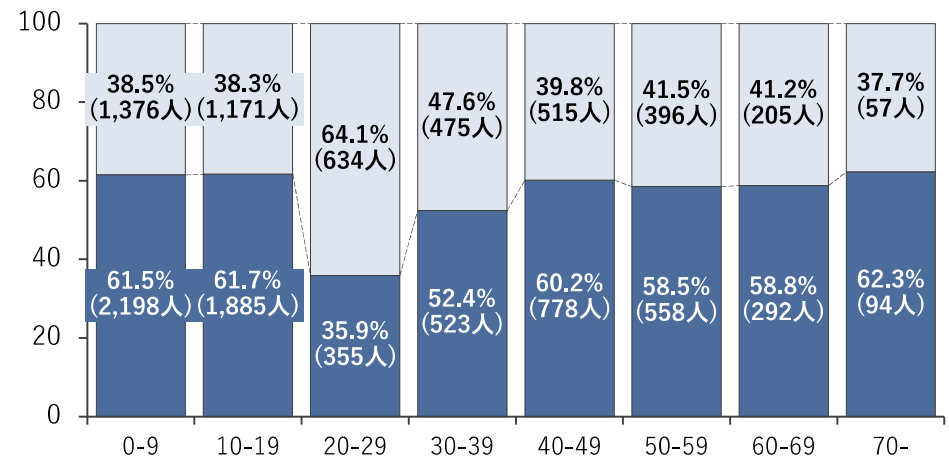
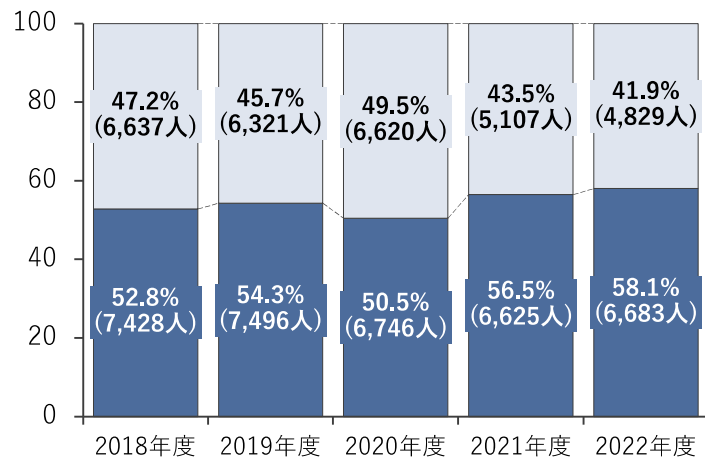
2022年度 年齢階層別歯科受診率

■ 未受診 ■ 受診

被保険者



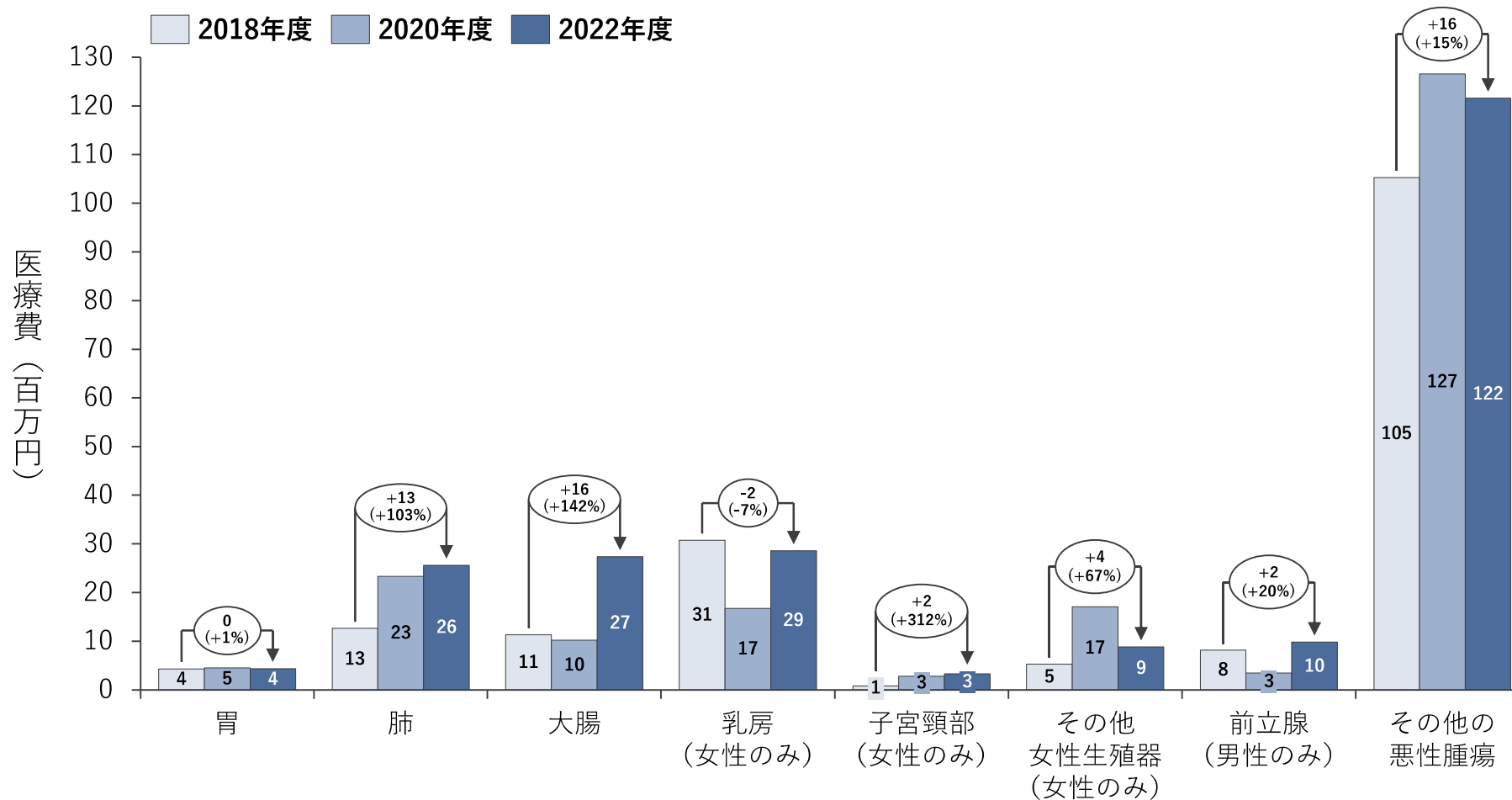
被扶養者



がん対策 〈医療費経年比較〉

※医療費抽出方法：PDM法
 ※対象レセプト：医科、調剤
 ※疑い傷病：除く

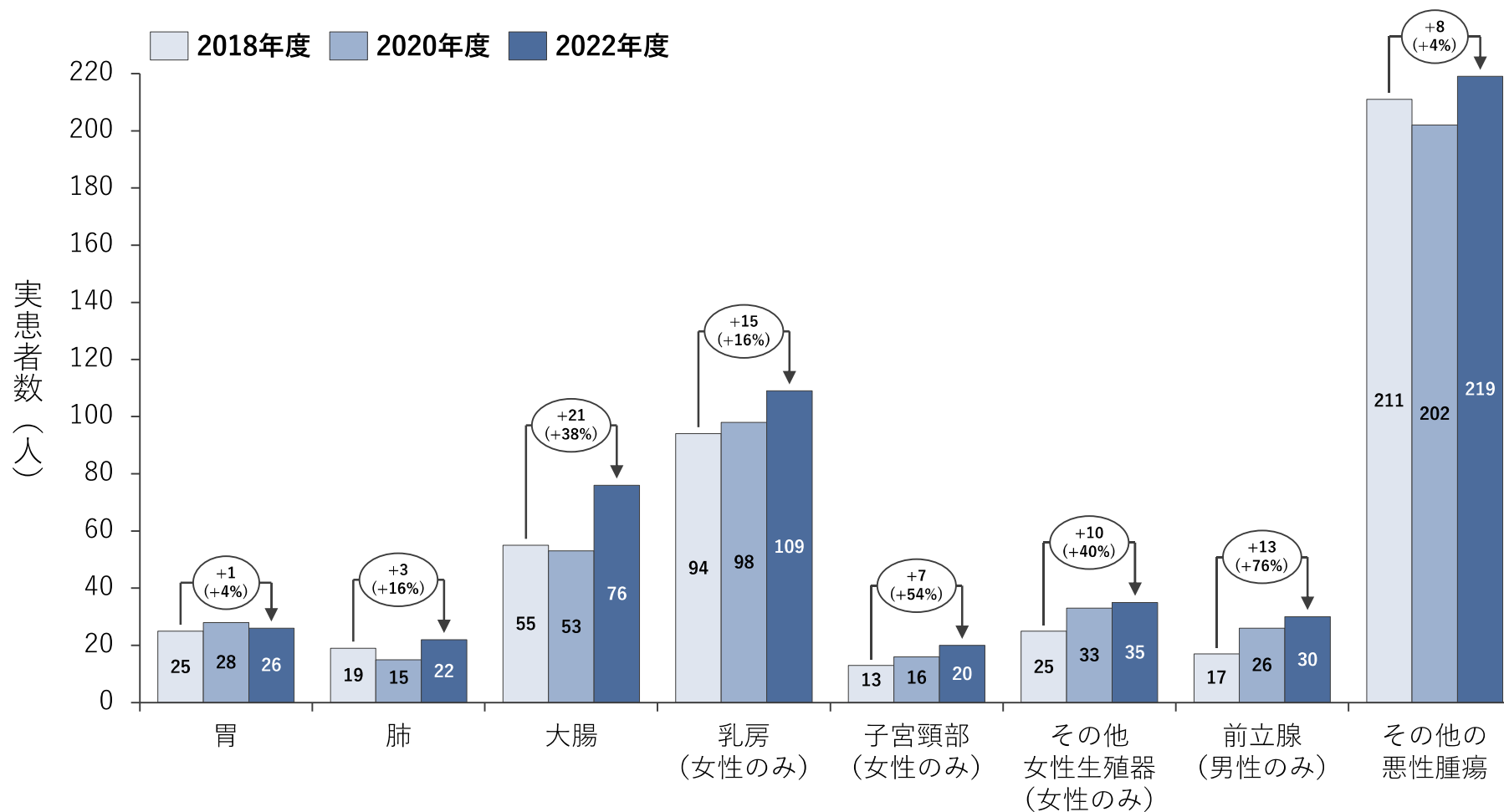
- その他を除き、乳がん、大腸がん、肺がんの順で医療費が高い
- 22年度の大腸がん医療費が18年度に比べて142%増加している



がん対策 〈患者数経年比較〉

※対象レセプト：医科
 ※疑い傷病：除く

- その他を除き、乳がん、大腸がん、その他女性生殖器の順で患者数が多い
- 22年度の大腸がんの患者数が18年度から38%増加している

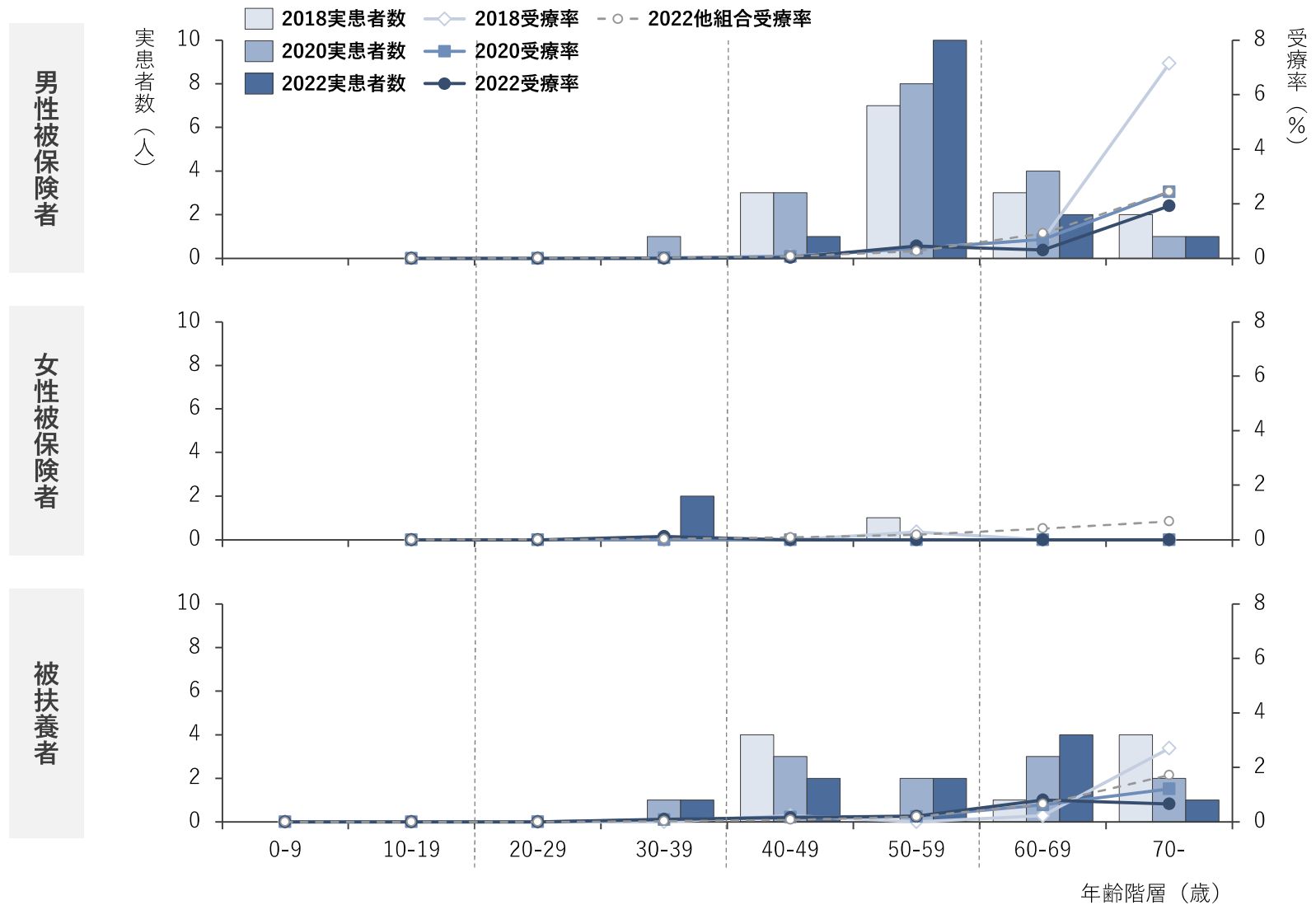


がん対策 〈胃がん〉

※対象レセプト：医科
※疑い傷病：除く

●男性被保険者50代で患者数、受療率が増加している

年齢階層別 実患者数と受療率（経年比較）

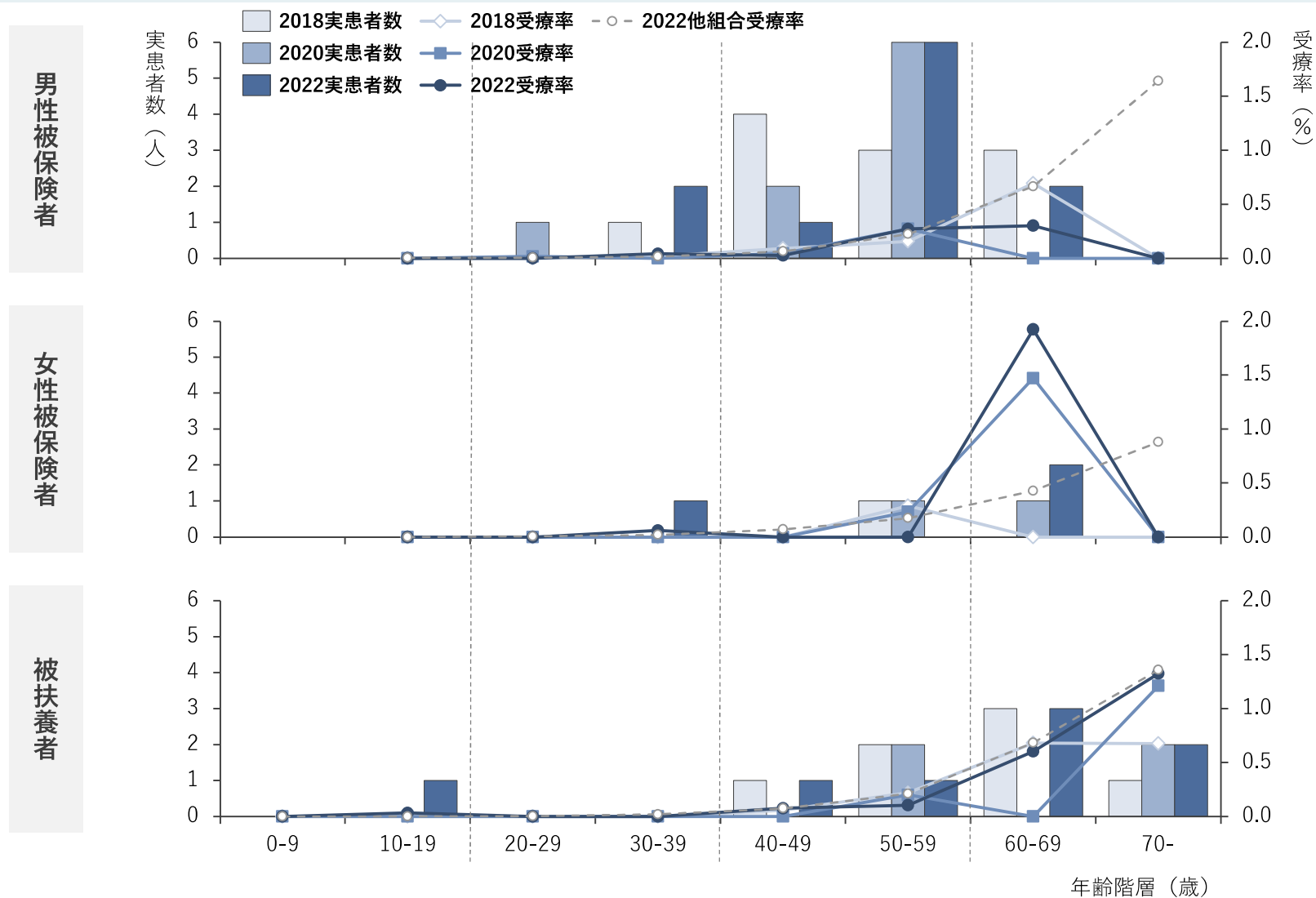


がん対策 〈肺がん〉

※対象レセプト：医科
※疑い傷病：除く

●22年度の男性被保険者50代で患者数、受療率が増加している

年齢階層別 実患者数と受療率（経年比較）



がん対策 〈大腸がん〉

※対象レセプト：医科
※疑い傷病：除く

- 男性保険者50代で患者数が大幅に増加している
- 被保険者、被扶養者ともに50代、60代で他組合の受療率よりも高い

年齢階層別 実患者数と受療率（経年比較）

